

令和7年度 評価規準

江戸川区立西葛西中学校

教科	社会	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界と比べた日本の地域的特色	7	「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目を取り上げ、分布や地域などに着目して、課題を追求したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにさせる。	日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取り組みなどを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。	「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を、地域の共通点や差異、文王などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。	日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求しようとしている。
日本の諸地域/地域のあり方	28	(1)自然環境(2)人口や都市、村落を(3)産業(4)交通や通信(5)その他の事象の考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通じて、(1)～(5)の資質・能力を身に付けることができる。	幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。	日本の諸地域について、それぞれ左の(1)～(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。	日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見つけられる課題を主体的に追求しようとしている。
中世の日本と世界	17	武士や民衆の活力を背景に生まれた新たな社会や文化の特色について考える。南北朝の争乱や室町幕府の成立について、東アジア世界との密接な関りとともに理解する。室町文化には禅宗の影響や現在との結びつきがみられることに気づく。	武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立したことなどを理解している。武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。	武士の政治への進出と展開や、東アジアにおける交流などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の特徴について多面的・多角的に考察している。民衆の成長が社会に与えた影響について多面的・多角的に考察している。	武士が台頭して鎌倉幕府が成立し、その支配が全国に広まるとともに、武士や民衆の活力を背景に生まれた社会や文化について、そこで見られる課題を主体的に追究している。
近世の日本と世界	22	ヨーロッパ人が日本に来航した背景や目的を理解し、それが日本の社会に及ぼした影響について考える。織田信長・豊臣秀吉による全国の統一事業やについてとらえ、近世社会の基礎がつくられていったことを理解する。	世界の動きと統一事業、江戸幕府の成立と対外関係、産業の発達と町人文化、幕府の政治の展開について理解する。	交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察する。	信長・秀吉による統一事業により、近世社会の基礎がつくられていったことについて、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。産業の発達、教育の普及と文化の広がり、農村の変化、江戸幕府の政治改革など、日本の近世社会の発展と変化について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

日本の近代化と国際社会	31	近代社会を成立させた欧米諸国が、新たな市場や原料の供給地を求めてアジアに進出したことについて考える。幕末の開国と、その政治的・社会的な影響について、欧米諸国のアジア進出との関りから理解する。	欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について理解する。	工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察する。	欧米諸国が市民革命や産業革命により近代社会を成立させ、アジアへ進出していったことについて、そこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことや、立憲制の国家が形成されたことについて、主体的に追究しようとしている。
-------------	----	---	---	--	--